初期臨床研修　自己評価シート

記入年月日　　年　　月　　日
記入者　　㊞

研修No.　　－　　研修医名
診療科
研修期間　　～

区分＞ (研修医)・ 指導医 ・ 医療スタッフ

※　研修クール修了時に研修全体の総合評価を記入し、卒後臨床研修センターまで提出
※　各項目4段階評価（評価の目安となる記述を参考にいずれかに ✔を入れて下さい）

項目		4		3		2		1
1. 知識･学習		よく学習し充分な知識があった		学習に努力し、水準に達した		十分でないが診療に支障はなかった		学習不足で診療に支障があった
2. 診察法･手技･検査		目標以上の技能を獲得した		目標には達した		十分でないが診療に支障はなかった		技能不足で努力も足りなかった
3. 当科で経験すべき症例		すべて経験した		7割以上経験した		半分以上経験した		半分も経験しなかった
4. 患者−医師関係		患者の信頼が極めて厚かった		多くの患者に信頼があった		特に問題は生じなかった		時々トラブルがあり是正されなかった
5. 医療ｽﾀｯﾌとの協調性		常に親切でｽﾀｯﾌの信頼があった		多くのｽﾀｯﾌに信頼があった		特に問題となる言動無し		時々トラブルがあり是正されなかった
6. カルテの記載と整理		ほぼ完全にできた		完全となる様努力し水準に達した		記載はしたが水準には達しなかった		不十分で記載漏れが多かった
7. サマリーの提出状況		遅滞なく完全だった		多少の遅滞はあったが全て提出した		催促を受けたが提出した		サマリー未提出があった
8. レポート提出状況		積極的に数多く提出した		最低限提出した		1件のみ提出した		提出しなかった
9. 出勤状況		病欠以外遅刻なく出勤した		数日の遅刻があった		理由のない欠勤があった		しばしば理由なく欠勤した
10. 症例検討会等出席状況		全て出席した		1回理由なく欠席した		2回理由なく欠席した		3回以上欠席した
11. 仕事の処理		正確さ、スピードに申し分なかった		多少難があったが、水準に達していた		診療の邪魔にはならなかった		ミスや遅滞が多く是正されなかった
12. 責任感		仕事を責任を持ってやり通した		責任を持ってやり通す努力をした		時に仕事をあきらめた		責任を回避した
13. 積極性		研修に前向きに取り組んだ		積極的になろうと努力した		診療には支障がなかった		積極的に取り組む姿勢がなかった

備考（上記に対する具体的な内容や研修診療科に対する意見など）

提出締切：研修修了翌月第一土曜日（2年次3月研修のみ3/25）

東京女子医科大学病院 卒後臨床研修センター（ex. 20331, fax. 20333･5269-7825）